



2015

Interim Report

平成27年4月1日 — 平成27年9月30日

第63期 中間報告書

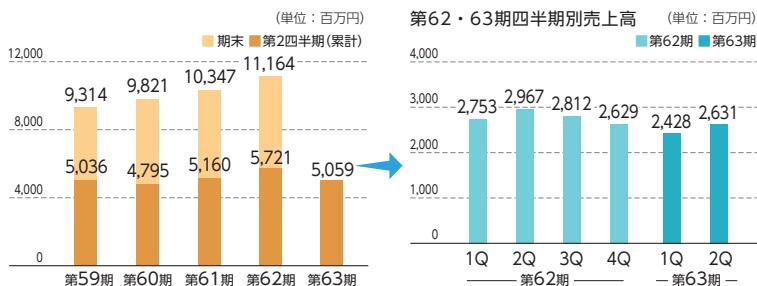
GEO▲▲ATEC

売上高

5,059

 百万円

当社グループの主力市場である中小型フラットパネルディスプレイ市場において、北米メーカーのスマートフォン、タブレット端末向けは新機種販売に伴う需要増はあったものの、中国メーカーのスマートフォン向けは昨年後半からの需要鈍化が継続いたしました。この結果、売上高は50億59百万円(前年同期比11.6%減)となりました。

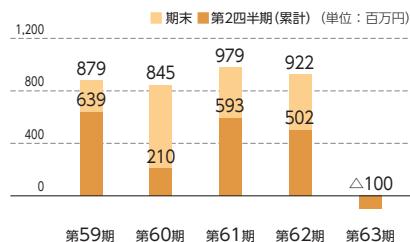


親会社株主に帰属する四半期純損益

△100

 百万円

生産効率向上策やコスト削減に努めてまいりましたが、中国メーカー向け液晶/パネル用帯電防止膜の大幅な受注減少が影響し、親会社株主に帰属する純損失は1億円(前年同期は5億2百万円の親会社株主に帰属する純利益)となりました。

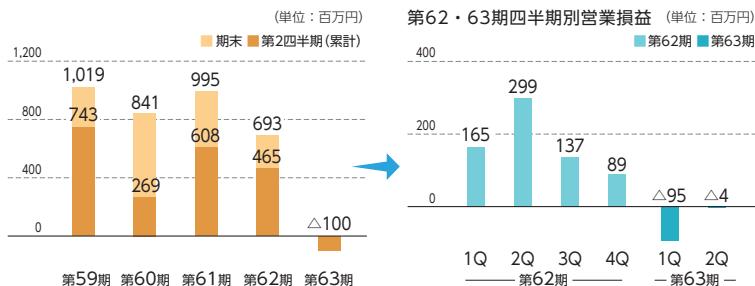


営業損益

△100

 百万円

スマートフォン、タブレット端末向け液晶/パネル用帯電防止膜、静電容量タッチパネル用透明導電膜の売上高減少による影響などにより、営業損失は1億円(前年同期は4億65百万円の営業利益)となりました。



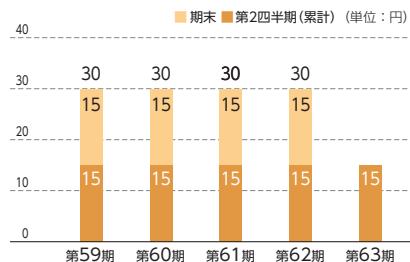
中間配当金

15

 円

株主各位への利益還元を充実させていくことを経営の基本方針としております。

この考えのもと、業績を考慮しつつ安定的な配当を実施してまいりますとともに、将来の事業展開と経営環境の変化に備えた経営基盤の強化に必要な内部留保を確保してまいります。



株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループの第63期中間報告書をお届けするにあたりまして、一言ごあいさつを申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済・金融政策を背景に雇用・所得環境に改善がみられるなど、緩やかな回復基調が続いているものの、中国をはじめとした新興国経済の減速が懸念され、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループの主力市場である中小型フラットパネルディスプレイ市場は、北米メーカーのスマートフォン、タブレット端末向けは新機種販売に伴う需要増はあったものの、中国メーカーのスマートフォン向けは昨年後半からの需要鈍化が継続いたしました。

この結果、売上高は50億59百万円(前年同期比11.6%減)となりました。損益につきましては、売上高が減少したことから営業損失は1億円(前年同期は4億65百万円の営業利益)、経常損失は80百万円(前年同期は5億22百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する純損失は1億円(前年同期は5億2百万円の親会社株主に帰属する純利益)となりました。

品目別の状況は、次のとおりであります。なお、従来「光学機器用部品」として開示していた品目は、売上高の減少に伴い、「その他」に含めて記載しております。

■ フラットパネルディスプレイ用基板

液晶パネル用帯電防止膜は、北米メーカーのスマートフォン、タブレット端末向けで新機種販売に伴う受注の増加はあったものの、中国メーカー向けスマートフォン用の受注は大幅に減少いたしました。静電容量タッチパネル用透明導電膜は、ポータブ



代表取締役社長 松崎建太郎

ルゲーム機向けやスマートフォン向けで受注は減少いたしました。抵抗式タッチパネル用透明導電膜は、カーナビゲーション向けで市場環境が厳しくなったことから受注は減少いたしました。

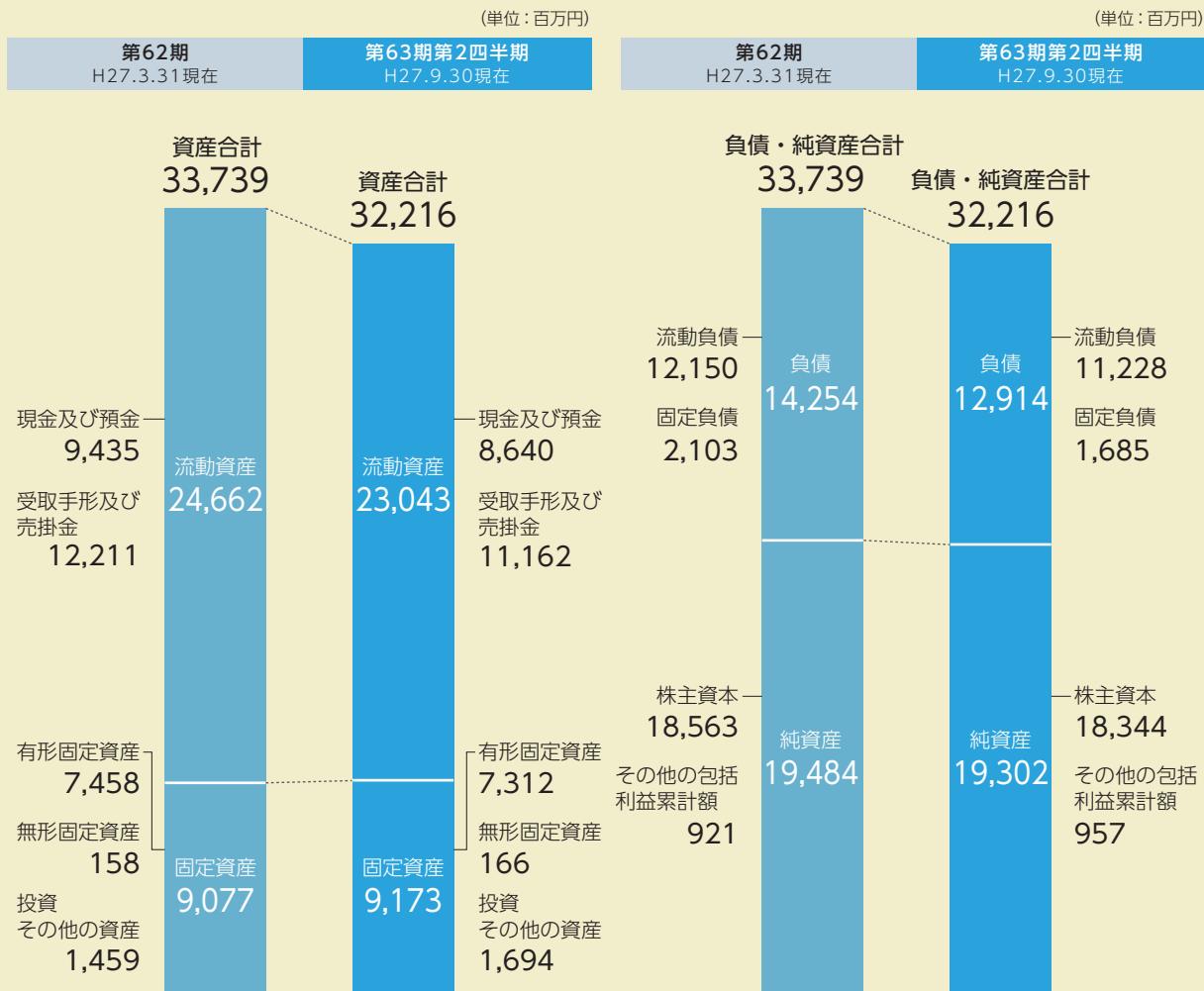
この結果、売上高は32億66百万円(前年同期比26.3%減)となりました。

■ その他

その他製品につきましては、デジタルカメラ向けや車載向けに反射防止・防汚膜の受注が増加した結果、売上高は17億93百万円(前年同期比39.2%増)となりました。

なお、デジタルカメラ向け反射防止・防汚膜は、製品価格に占める基板材料費比率が非常に高いため、当該製品の材料費の増加が売上高増加要因のほとんどを占めており、材料費を除いた加工賃収入では前年同期比6.3%の増加となっております。

▶▶ 連結貸借対照表



▶▶ 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	第62期第2四半期(累計) H26.4.1~H26.9.30	第63期第2四半期(累計) H27.4.1~H27.9.30
売上高	5,721	5,059
売上原価	4,297	4,251
販売費及び一般管理費	958	907
営業利益(△は損失)	465	△ 100
営業外収益	70	41
営業外費用	13	21
経常利益(△は損失)	522	△ 80
特別利益	6	—
特別損失	0	15
税金等調整前四半期純利益(△は損失)	528	△ 95
法人税、住民税及び事業税	26	5
法人税等調整額	0	—
親会社株主に帰属する四半期純利益(△は損失)	502	△ 100

▶▶ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	第62期第2四半期(累計) H26.4.1~H26.9.30	第63期第2四半期(累計) H27.4.1~H27.9.30
営業活動によるキャッシュ・フロー	503	218
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 669	△ 681
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 608	△ 648
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 33	17
現金及び現金同等物の増減額	△ 807	△ 1,094
現金及び現金同等物の期首残高	9,660	10,588
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,853	9,493

こんなところにも

ジオマテックの薄膜技術が使われています

当社が長年培ってまいりました薄膜加工技術は、その応用性により幅広い分野で活躍を続け、製品の機能向上を実現しています。

装飾膜

塗装などに代わる新しい手法として真空成膜による装飾膜が注目を集めています。これまで塗装による装飾では実現できなかったメタリック調やグラデーション、角度が変わることにより色が変化して見える加工など、当社の薄膜加工技術が新しい装飾を可能にしました。
当社では、高品質かつ豊富な色彩バリエーションを取り揃え、今までにない色合いをご提案しています。

特長

● 鮮やかな色の実現

塗装では出すことのできない絶妙なメタリック調を再現し、高級感あふれる装飾デザインが可能となりました。

● 環境に優しい

独自の成膜技術による環境負荷低減加工により、近年注目されているグリーン調達に対応可能です。

● 角度によって色が変化

単色だけでなく、角度が変わることにより変化する色味を楽しむことができます。

● 搭載製品例

【腕時計用装飾膜】

当社装飾膜使用箇所

【スマートフォン用装飾膜イメージ図】



拡大写真



CASIO
OCEANUS OCW-S3400-1AJF



拡大写真



CASIO
EDIFICE EQB-500RBB-2AJR



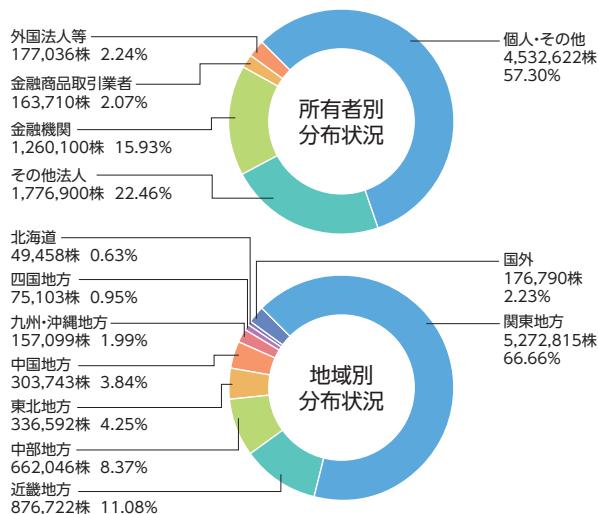
株式の状況 (H27.9.30現在)

発行可能株式総数	21,600,000 株
発行済株式総数	9,152,400 株
株主総数	4,953 名 (前期末比359名減)

大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社松崎興産	1,389,800	17.57
松崎建太郎	425,400	5.38
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 東京都民銀行口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	394,800	4.99
株式会社三菱東京UFJ銀行	303,800	3.84
ジオマテック従業員持株会	202,480	2.56
明治安田生命保険相互会社	154,000	1.95
個人株主	107,100	1.35
第一生命保険株式会社	105,000	1.33
株式会社アイ・アンド・イー	80,400	1.02
株式会社みずほ銀行	80,200	1.01

※自己名義株式は除いております。



※自己名義株式は除いております。

会社概要 (H27.9.30現在)

商号	ジオマテック株式会社 GEOMATEC CO., LTD.
設立	昭和28年9月
資本金	40億4,385万円
従業員数	657名(連結) 461名(単体)
本社所在地	〒220-8109 横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号 TEL. 045-222-5720 FAX. 045-222-5735 E-mail: geomatec@geomatec.co.jp
事業内容	フラットパネルディスプレイ用基板(液晶ディスプレイ用基板、EL用基板、タッチパネル用基板)、光学機器用部品、固体レーザー用光学系部品、その他真空成膜製品の製造及び販売
主な販売先	旭硝子(株)、カシオ計算機(株)、シチズン電子(株)、シャープ(株)、(株)ジャパンディスプレイ、日東電工(株)、パナソニック液晶ディスプレイ(株)、HOYA(株) など (五十音順)

取締役、監査役及び執行役員 (H27.9.30現在)

代表取締役社長	松崎建太郎
取締役常務執行役員	鈴木忠春
取締役執行役員	菅原浩幸
取締役執行役員	河野淳
取締役	澤口学
常勤監査役	高橋幸吉
監査役	寺西尚人
監査役	堀江正機
執行役員	菅原英喜
執行役員	武田明
執行役員	松本作太

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

剰余金の配当基準日 3月31日(中間配当を行う場合は9月30日)

単元株式数 100株

公告方法 電子公告(<http://www.geomatec.co.jp/>)
ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 みずほ信託銀行 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券 本店、全国各支店及び プラネットブース(みずほ銀行内の店舗)でもお取扱いいたします。 みずほ信託銀行 本店及び全国各支店 *トラストラウンジではお取扱いできませんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行及びみずほ銀行の本店及び全国各支店 (みずほ証券では取次のみとなります)	
ご 注 意	支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・各種手続お取扱店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買増以外の株式売買はできません。証券会社等に口座を開設し、株式の振替手続を行っていただく必要があります。

ジオマテック株式会社

GEOMATEC CO., LTD.

本社 〒220-8109 横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号
TEL.045-222-5720 FAX.045-222-5735



PROJECT-
With the Earth

この冊子の印刷・製本に係るCO₂は
PROJECT- With the Earth を
通じてオフセット(相殺)しています。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。